

専門教養
令和5年7月
60分

受験教科等
小・中学校共通 美術
中・高等学校共通 美術

注 意

- 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 問題冊子のページ数は、19ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは不要です。
- この問題は、**共通問題** 1 ~ 3、**選択問題** 小 小・中学校共通、高 中・高等学校共通の各問題から構成されています。次の表に従って、解答してください。また、**選択問題で受験校種以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効**となります。

共通問題（全員が解答する）	
共通問題 1 ~ 3 （1ページ～13ページ）	
選択問題（受験校種により、いずれか一つを選択して解答する）	
小・中学校共通	中・高等学校共通
小 小・中学校共通 (14ページ～16ページ)	高 中・高等学校共通 (17ページ～19ページ)

- 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 問題の内容についての質問には一切応じません。

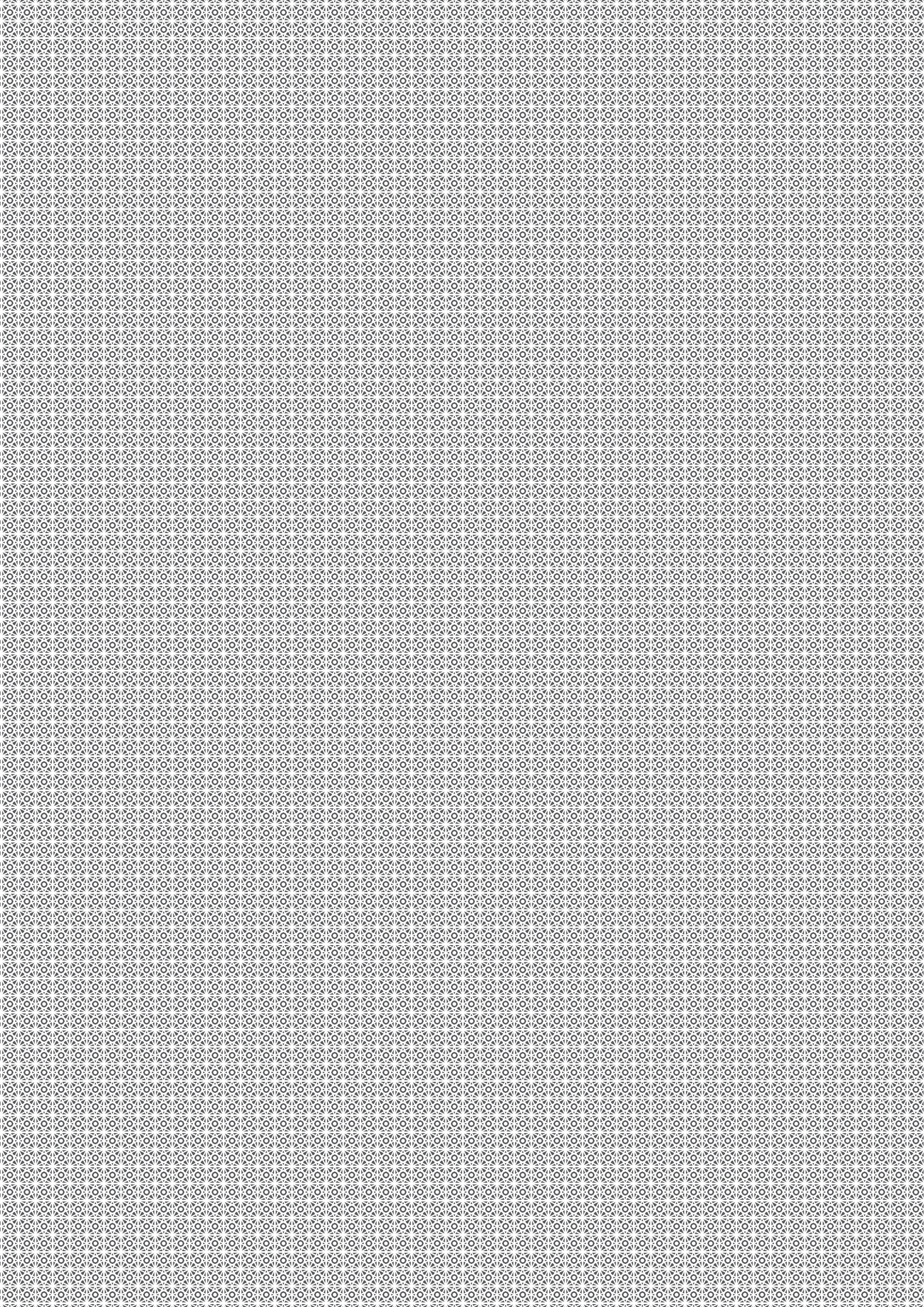
解答上の注意

- 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 「解答番号は 1。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

（例1）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



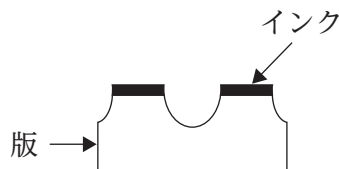
問題中に示した図については、特にことわりがなくても、原作となる作品の一部である場合や、必要に応じて部分的に修正を加えてある場合がある。

共 通 問 題

1 図画工作及び美術の表現に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 次の図は、ある版の形式を模式的に表したものである。この版の形式として適切なものは、下の **1**～**4** のうちのどれか。解答番号は **1**。

図



- 1 凸版
- 2 凹版
- 3 平版
- 4 孔版

〔問 2〕 画材に関する記述として適切なものは、次の **1**～**4** のうちのどれか。解答番号は **2**。

- 1 色鉛筆の芯は、顔料や染料などにワックス、タルク、糊を加え焼成させてつくる。消しゴムでは消えにくく、揮発油に全く溶けない。
- 2 墨は、油煙や松煙の煤と膠によって作られる。形状の種類には固形墨、練り墨、液状の墨がある。
- 3 カラーインクは、透明感のある鮮明な発色が特色である。混色や重ね塗りも自由にできる。更に、染料を使用しているため耐光性に優れ、長期保存に向いている。
- 4 パステルは、顔料を成形剤で棒状に固めたものである。色数が豊富で色彩が美しい。粘土を加え硬くしたハードパステルと、固着力が強いソフトパステルがある。

〔問 3〕 次の記述は、ある表色系に関するものである。この表色系として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

色相と明度、彩度を骨格にしているが、色相は24色相構成で、明度はマンセル明度を採用し、彩度は9sを限度とする飽和度の方式となっている。特徴は、明度・彩度を複合してトーンと呼び、色相とトーンの2要素によるヒュー・トーン・システムとなっていることである。

- 1 CIE表色系
- 2 オストワルト表色系
- 3 XYZ表色系
- 4 日本色研配色体系（PCCS）

〔問 4〕 素焼き前に行う乾燥に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 直射日光があたる場所に置き、ゆっくりと時間をかけて水分を抜く。
- 2 直射日光を避け、できるだけ短時間で水分を抜く。
- 3 直射日光があたる場所に置き、できるだけ短時間で水分を抜く。
- 4 直射日光を避け、ゆっくりと時間をかけて水分を抜く。

〔問 5〕 シンメトリーに関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 時間的経過の現象で、形態・色彩などの移り変わりの配列である。韻律、調子、律動の意がある。
- 2 線又は点を中心に、両側において位置が等しく対応している配列である。対称の意がある。
- 3 感覚的な造形要素の対立や対比のある配列である。
- 4 部分と部分の重量関係が、一つの支点でつり合いを保った配列である。均衡、平衡、つり合いの意がある。

〔問 6〕 オプティカル・アートに分類される作品として最も適切なものは、次の 1～4 のうちではどれか。解答番号は 6。

1

2

3

4

〔問 7〕 次の記述は、絵画のある技法に関するものである。この技法の名称として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 7 。

筆やブラシにつけた絵の具を金網にこすってとばす方法である。

- 1 マーブリング
- 2 デカルコマニー
- 3 ドリッピング
- 4 スパッタリング

2 図画工作及び美術の鑑賞に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の作品に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **8**。

- 1 胸や腰などの女性的特徴が誇張され、豊穡や多産を願う祈りや儀式のためにつくられたと考えられる。ヴィレンドルフのヴィーナスと呼ばれる旧石器時代の女性像である。
- 2 類型内で寸法は小像から等身大に近いものまである。全体のフォルムは極めて抽象化されている。キュクラデス諸島の偶像である。
- 3 シュメール美術の礼拝者像で、それぞれが表す人物に代わって奉納されたものである。この像は、テル・アスマル出土の一群の石像である。
- 4 自由な形式で表現された神への奉納像であり、男性像のクーロスに比べて種類も髪型も多様性がある。コレーと呼ばれるアルカイック期の女性像である。

[問 2] 次の作品に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

9。

- 1 金や銀などの金属の薄板を模様に切り、これを漆下塗面に貼ってから全面を漆で塗り込め、漆の膜を研炭で研ぎ出して金属板の模様を表した平文作品である。
- 2 漆で模様を描き、その漆が固まる前に、金や銀などの金属をやすりで削り下ろして粉にしたものを蒔きつけて装飾した蒔絵作品である。
- 3 漆の塗面に刃物で模様を彫り、凹部だけに漆を充填し金箔を押し込み、乾いてから不要な箔を除き、仕上げた沈金作品である。
- 4 貝の真珠層の部分を加工して板状にし、それを模様の形に切り抜いて装飾に用いた螺鈿作品である。

[問 3] 次の記述は、下の作品の作者に関するものである。記述中の空欄 **ア** に当てはまるものとして適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **10** 。

ア は版画の下絵画家をしていたが、油彩画に専念するようになると、農民たちの生活やことわざなどを主題とした作品を描いた。主な作品に「バベルの塔」、「雪中の狩人」などがある。

- 1 ハンス・ホルバイン
- 2 ディエーゴ・ベラスケス
- 3 ヒエロニムス・ボス
- 4 ピーテル・ブリューゲル

[問 4] 次の作品に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 11。

- 1 さりげない手の仕草で、どこを見るでもない物憂げな女性の内面を、見事に姿かたちへと描写している。喜多川歌麿の作品である。
- 2 人気の女形役者だが、無骨で大きい鼻、しまりのない長い頬と、年齢からくる容姿の衰えまで包み隠さず描写している。東州斎写楽の作品である。
- 3 芸者を描いた作品で、三味線のばちを持ち、清楚で気品あふれる理想的な女性像に描写している。鳥文斎栄之の作品である。
- 4 人気の女形役者のイメージを損なわぬよう、見た目の欠点を取り上げることなく美化して描写している。歌川豊国の作品である。

[問 5] 次の記述は、ある作品と作者に関するものである。この作品を下の**ア・イ**から、作者を下の A・B からそれぞれ選んだ組合せとして適切なものは、下の **1～4** のうちのどれか。
解答番号は

12

 。

明治期を代表する名画である。線遠近法の基本である消点が設けられていない。作者本人は「遠近法は絵画の面白味と相反するので、距離を犠牲にした」と述べている。この斬新さは、作者が終生貫き通した日本画への姿勢だった。完成作は「朦朧体」の没骨法を残しつつ「線」も生かし、写実的でありながら装飾的でもある。この作品は日本画の革新をめざした作者の渾身の一作となった。

ア

イ

- A 岡鹿之助
- B 菱田春草

- 1 **ア**－A
- 2 **ア**－B
- 3 **イ**－A
- 4 **イ**－B

[問 6] 次の作品の作者に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 13。

- 1 1943年山本丘人らと国土会を結成した作者は、戦後に千葉県鹿野山上からの眺望を描いた作品を日展に出品した。代表作に「道」がある。
- 2 1947年日本芸術院会員となった作者は、深い自然観照のうえに立って、自己の作風を確立した。代表作に「鳴門」がある。
- 3 1950年代にはシュルレアリスム風の空間表現を日本画の中で試みた作者は、独自の世界を開拓した。代表作に「春秋波濤」がある。
- 4 1962年エジプトを旅行した作者は、帰国後にエジプトを題材とした多くの作品を発表した。代表作に「穹」がある。

3

次の各問に答えよ。

〔問 1〕 近代日本美術教育の歴史に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。

解答番号は **14**。

- 1** 明治21年から34年頃は、日本画的内容と西洋画的内容を二者択一的に考えるのではなく、両者を教育的にアレンジして統合しようとした時期である。この時期以降、専門的絵画と普通教育の図画は一線を画すようになった。
- 2** 大正7年から15年頃は、黒田清輝による自由画運動が起こり、その影響が広く波及した。黒田は芸術教育としての図画教育観と、手本を排斥した写生・想像画等による自由画を提唱した。自由画運動によって、クレヨンと風景写生が広まった。
- 3** 昭和13年に国民学校案が発表され、民間の学校美術協会も図画・工作科を提唱した。昭和16年になって国民学校令及び同施行規則が公布され、戦時体制下の教科及び教育内容が編成された。
- 4** 昭和40年に東京で第17回国際美術教育会議が開かれ、日本の戦後美術教育の一つの頂点となった。

[問 2] 次の作品**ア**～**エ**を、作られた年代の古いものから順に並べたものとして適切なものは、
下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は

15

 。

ア

イ

ウ

エ

- | | | | | | | | |
|----------|----------|---|----------|---|----------|---|----------|
| 1 | ア | → | ウ | → | エ | → | イ |
| 2 | ア | → | エ | → | イ | → | ウ |
| 3 | エ | → | ア | → | イ | → | ウ |
| 4 | エ | → | ア | → | ウ | → | イ |

[問 3] 次の作品の作者として適切なものは、下のA群の1～4のうちのどれか。また、その作者に関する記述として適切なものは、下のB群の1～4のうちのどれか。解答番号はA群が 16、B群が 17。

【A群】

- 1 栗津潔
- 2 亀倉雄策
- 3 田中一光
- 4 福田繁雄

【B群】

- 1 何十回もスタートダッシュを繰り返し、ランナーが折り重なりつつも全員の顔が見える決定的瞬間を撮影して、一瞬を切り取る写真の臨場感を生かしたオリンピックのポスターを制作した。
- 2 平和を呼びかける「ヒロシマの心」を語り続けることを目的としたポスター制作プロジェクトでは、「鳥は“PEACE,PEACE”と鳴いている」という音楽家の言葉から着想を得て、多くの鳥を画面いっぱいに描いた。
- 3 「VICTORY」のポスターは、単純な形と色、対角線の明快な構成が見る者に強い印象を与える。砲口に砲弾が向かってくるというイメージで、反戦を訴えるポスターを制作した。
- 4 アメリカで行われた日本古典芸能を紹介するイベントポスターでは、日本髪的女性を単純な形と色の組合せだけで明快に構成することで、日本舞踊というテーマを表した。

選 択 問 題

14ページから19ページまでの選択問題 **小** 小・中学校共通 (14ページ～16ページ) 、 **高** 中・高等学校共通 (17ページ～19ページ) のうちから、表紙の指示に従って、一つを選択し解答せよ。

小 小・中学校共通

〔問 1〕 材料の扱い方や特性に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **18** 。

- 1** 紙に折り筋をつけると、きれいに折り曲げられる。円筒状などを滑らかに曲げる場合は、あらかじめ曲げぐせをつける。定規などで、しごくときれいに曲がる。
- 2** 木材の研磨には、紙やすりが多く使われる。目の粗さは番号によって示され、番号の大きいものほど目が粗い。広い面は紙やすりを当て木や当てゴムに巻いて磨く。
- 3** 木工用接着剤といわれるエポキシ樹脂系の接着剤は白色をしている。使用前に2つの液を混ぜ合わせて使用する。
- 4** 石膏を溶くには、必要な量の見当をつけ容器に水を張った後に、水面全体へ石膏を徐々にまく。水面まで石膏をまいた後に、へら等で勢いよく泡を立てて攪拌する。

〔問 2〕 次の作品の作者として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

19

 。

- 1 ラファエロ・サンツィオ
- 2 レオナルド・ダ・ヴィンチ
- 3 フラ・アンジェリコ
- 4 サンドロ・ボッティチェリ

〔問 3〕 小学校学習指導要領図画工作の「各学年の目標及び内容」の〔第5学年及び第6学年〕の「内容」の「B鑑賞」において、身に付けることができるよう指導するとされている事項に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 20。

- 1 身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げること。
- 2 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深めること。
- 3 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品、我が国や諸外国の親しみのある美術作品、生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めること。
- 4 身近にある作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や身近な美術作品、製作の過程などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げること。

高 中・高等学校共通

[問 1] 次の図は、興福寺の阿修羅像である。この仏像のつくり方に関する記述として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **18**。

図

- 1 粘土で原型をつくり、その上に麻布を漆で塗り固める。乾燥後に中の土を取り除いてつくる。
- 2 土で中型をつくり、その上に蜜蠟を貼りつけ、蜜蠟部分に像を刻出して原型を作る。原型の周りを土で固めて外型をつくる。周囲から加熱し、溶けた蜜蠟を外部に流し出し、できた空洞部分に溶銅を流し込み固めてつくる。
- 3 像の根幹部分である頭、体は前後の 2 材の木材をそれぞれ彫刻し寄せ合わせてつくる。
- 4 心木に粘着をたすけるわらを巻き、上から厚く土をつけてつくる。

〔問 2〕 次の作品の作者として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

19

 。

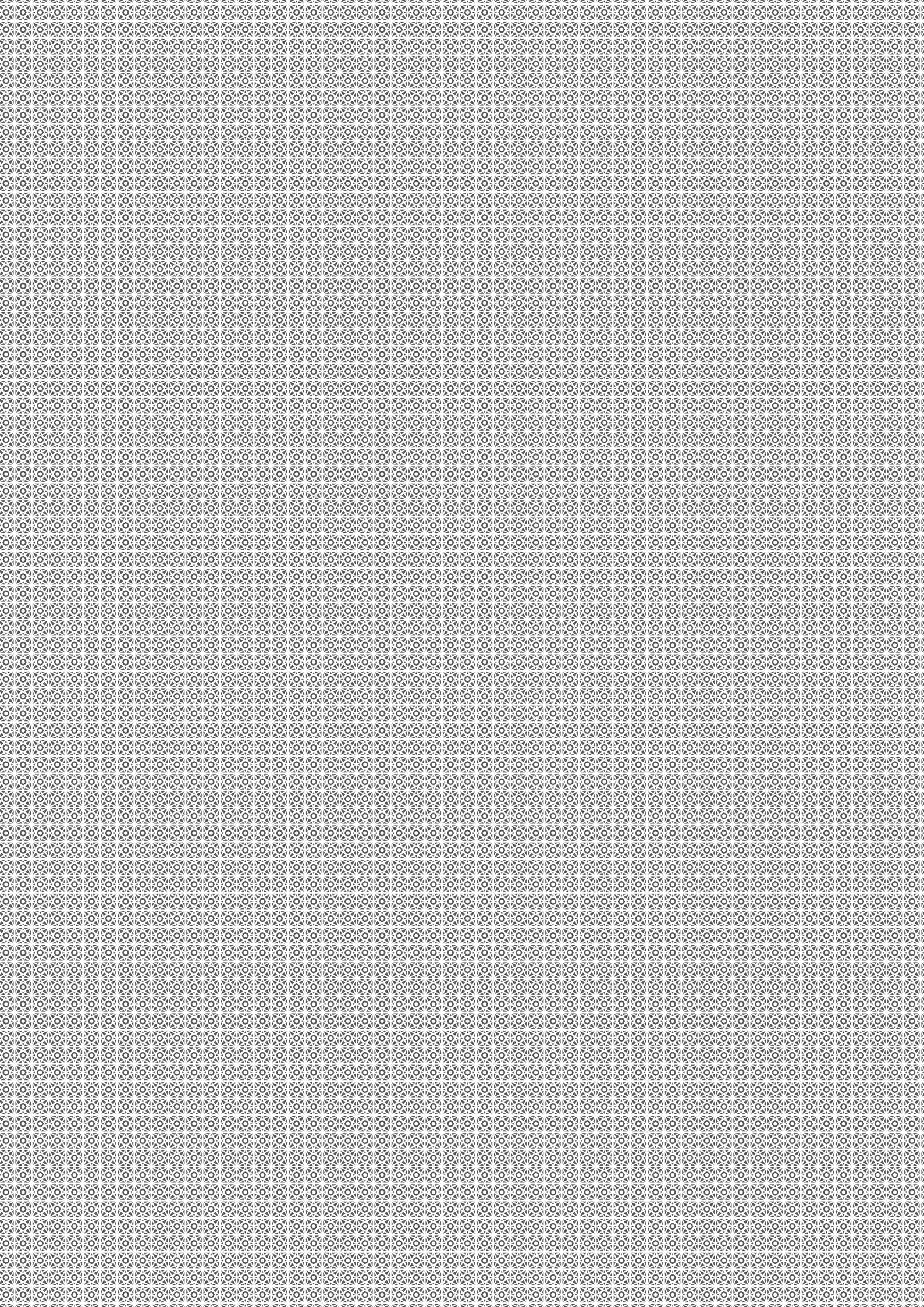
- 1 アントニ・タピエス
- 2 デ・クーニング
- 3 ジャン・デュビュッフェ
- 4 ジャン・フォートリエ

〔問 3〕 高等学校学習指導要領芸術の「各科目」の「美術Ⅱ」の「内容」の「B鑑賞」において、身に付けることができるよう指導するとされている事項に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

20

。

- 1 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術との関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
- 2 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから表現の独自性などを感じ取り、時代、民族、風土、宗教などによる表現の相違点や共通点などから美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 3 造形的なよさや美しさ、目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の主張、作品と時代や社会との関わりなどについて考え、見方や感じ方を深めること。
- 4 映像メディア表現の特質や表現効果などを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めること。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号（－）が入ります。次の(1)～(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号（－）のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の（例2）のようにマークします。

(例2)

解答 番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の（例3）のように

マークします。

(例3)

解答 番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、 2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。